

令和6年度 南城市幼小連携事業 佐敷小学校 1年生公開授業 振り返り

実施場所	南城市立佐敷小学校
実施日時	令和6年4月16日(火)
事業の名称	① 「一年生授業参観」 8:10～9:30 のんびりタイム&なかよしタイム ② 「一年生授業参観」の振り返りと意見交換 15:30～16:45
参加者	① 保育施設：めだか保育園、めばえ保育園、佐敷こども園、馬天保育園、さしき保育園、むぎの子共同保育園 計10名 ② 行政：教育指導課4名 健康福祉部局：3名 合計17名

子どもの姿 (○) 環境構成 (◎) 教師の援助 (☆)

参観の視点① 一年生が楽しく過ごしている場面 (成長が感じられる場面)

- 「新しい友達できたよ～」と園の先生に笑顔で伝える姿が見られた。
- 園で楽しんでいたコマやけん玉等のコーナーがあり、新しい友達と遊びを楽しみながら多くの笑顔が見られた。
- のんびりタイムで新しい友達ができ、好きな遊びができることで「学校って楽しい！」につながっている。
- 一人で好きな遊びをしている子も「学校楽しい！」と笑顔で答えている。
- 廊下のワークスペースを利用し折り紙、けん玉、コマなどのコーナー、またテラスでは、縄跳びができるスペースがあり、他のクラスの友達と関わり楽しく遊んでいた。
- 絵本を集中して見る姿や大きな絵をクラスで協力して描く姿に成長を感じた。



視点② のんびりタイム等の環境構成・教師の援助

- ☆黒板に所持品の始末や生活の流れが表示され、子どもが自ら進んでできている。
- ☆登園して、不安そうにしている子には、教師が丁寧に声をかけているので安心している。
- ☆「～するにはどうしたらいい？」と教師が子どもの思いを引き出すような言葉かけが良かった。
- ☆絵本読み聞かせや「だるまさんが転んだ」の遊びで学級の一体感が生まれ、学級の一員としての所属意識が生まれている。
- ◎のんびりタイムに6年生(2・3人)も関わり学校全体で一年生を温かく迎える雰囲気が見られた。



視点③ その他 (気付いたこと・感想)

- (幼)：授業参観が「なかよしタイム」までとなっている。園で気になっていた子が「ぐんぐんタイム」でどのように学習に向かっていくか参観する機会が欲しい。→(小) 事前に連絡頂けたらOK!
- (幼) スタートカリキュラムの実施で子ども達が安心して笑顔で学校生活を送っている。
- (幼)「のんびりタイム」3クラスの3テーブルが同じ教材が廊下に置かれている。
学級の枠を解いて3テーブル違う遊具、教材があると好きな遊びの種類が増え、選択肢も増える。
先生方が関わるともっといいのではないかな。(園ではティームで保育している)
- (幼) 小学校の授業参観の日に参観して、子どもの成長を見たい。→(小) 後日、小学校の参観日をお知らせします。

